

偕楽園公園課

偕楽園公園課では、偕楽園に「偕楽園公園センター」、弘道館公園に「弘道館事務所」を配置し、両公園の維持管理や保存活用、広報普及を主な業務としています。

偕楽園には年間約 100 万人（偕楽園内好文亭は年間約 17 万人）、弘道館には年間約 6 万人の観光客が訪れ、茨城県の主要な観光施設として県内外の人々に愛されています。両施設は梅の名所としても有名であり、2月下旬から3月下旬にかけての観梅時期には多くの観光客が訪れます。

また、偕楽園本園内のライトアップ（偕楽園）、江戸時代の授業体験（弘道館）などイベントを通じた誘客、ホームページや facebook 等の SNS を利用した魅力発信にも力を入れています。

平成 27 年 4 月には偕楽園、弘道館ともに、「近世日本の教育遺産群・学ぶ心・礼節の本源」として文化庁が創設した【日本遺産】に認定され、今後更なる観光客の増加が見込まれます。

- ・ 偕楽園ホームページリンク (<http://www.koen.pref.ibaraki.jp/park/kairakuen01.html>)
- ・ 弘道館ホームページリンク (<http://www.koen.pref.ibaraki.jp/park/kodokan01.html>)



偕楽園



弘道館